# 月刊 かわごえ環境ネット [f



2015年4月号 No.102 http://kawagoekankyo.net

2015 年 4 月 2 日発行 編集・発行: かわごえ環境ネット

コラム	川越の自然を訪ねて(31)チョウを見つめて5年間-川越でチョ	ウを知るー 2
	私のエコ暮らし(9)思うようにいかない「エコライフ」	2-3
報告	かわごえ環境ネットの活動(2 題)	3-6
	会員・流域の活動(4 題)	6-9
	理事会・専門委員会からの報告(4 題)	9-11
予告	かわごえ環境ネットの主催・関連行事	11-15
	会員・関係団体の主催・関連行事	15-17
	広報委員会からのおしらせ	17
	イベントカレンダー(4 月 1 日~5 月 23 日)	18

# 認知症予防生活とかわごえ環境ネットの活動

昨年の 10 月から笠幡にあるかすみ野地区「かすみ野たすけあいの会」主催のふれあいサロン内 で「認知症予防プログラム」講座を 8 回開催しました。講座の内容は「健康体操」「パッションフ ルーツを使ったグリーンカーテンのお勧め」「じごくのそうべえ(布芝居)」「ごみの分別、家の始 末」と「健康吹き矢教室」でした。医学的には「ウォーキング」や「体操」などの運動と知的活動 を行うことが防御因子になると言われています。かわごえ環境ネットで「認知症予防?」と思われ る方も多いと思いますが、本会の活動はかなり有効なのです。インターネットによる広報活動や、 外での自然観察会などはもちろん、家庭内におけるごみ生活、要望に応えるイベント参加など、普 段の生活で使わない頭の回線利用や知らなかった動植物の名前を覚えることは「認知症予防」なの です。民生委員として視察した病棟での「ちょっと悲しくなる光景」が忘れられません。発症には 20年前からの生活習慣が関与しているとの話もあるので「もう手遅れ」なんて心配もありますが。

予防によいのは次の3つ。1.「教育(今日行く)」2.「教養(今日用事)」プラス3.「共食」です。 本会会員でこの3つがない方は活動にドンドン参加してください。事業運営委員会、社会・自然部 会の来年度計画も目白押しです。今まで参加できなかった方との新しい活動があることを願ってい ます。ちなみに、私の今年度は、外部の方達と連携した農業関係(Farmer's Market 等)や、観光プ ラス環境講座などができたらよいなと思っています。

(かわごえ環境ネット副理事長 横山三枝子)



健康吹き矢教室(息を吸って)



グリーンカーテンについて説明する井口吉三郎さん

# 【コラム】川越の自然を訪ねて(31)チョウを見つめて5年間ー川越でチョウを知るー

チョウと自然環境は密接な関係があり、チョウの出現によってその環境を知ることができます。

かわごえ環境ネットでは"会員の専門性を生かし、市民との協働した取り組み"としてチョウの調査を実施してきました。5年間の調査結果がまとまりましたのでここに報告します。

川越にはこれまで 57 種類のチョウを観察しています (図-1)。これは全国で見られるチョウの約 1/4 にあたります。

蝶の種類は5科です。広域で見られるのはア ゲハチョウ、モンシロチョウ、ヤマトシジミで 分布の広い食草があるか、または狭い環境で生 きることのできる種類に限られています。これ と反対に限られた食草のために分布が限定され ているジャコウアゲハは入間川沿いにしか見つ かりません(図-2)。

昔は当たり前に見られたアカシジミ類(ゼフィルス)は、雑木林が減少したり荒廃したりしてわずかな地域でしか見られず、絶滅が心配さ

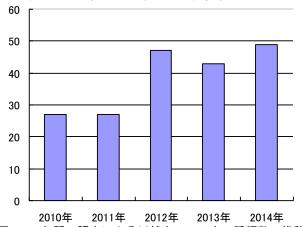


図-1 5年間の調査による川越市のチョウの種類数の推移

れています。

一方、温暖化によって分布を広げているチョウがいます。ツマグロヒョウモン、ナガサキアゲハ、ムラサキシジミは川越でここ数年間続けて観察されているので定着していると考えられます。放チョウで増えたアカボシゴマダラも市内各所で見られます。

この5年間の調査では、チョウを通しての環境の変化は把握できませんが、過去に70数種類いたチョウが20種類ほど減少しているのはチョウの棲める環境が悪化したことが考えられます。

過去のデータを集めてチョウの栄枯盛衰を調べ、多くの市民に関心をもってもらうことでより正確なチョウの分布をつくることができます。

それによって生きものの多様性を維持できる 環境の再生を実現することができるのではない でしょうか。環境を考える指標としてのチョウ を見つめながら川越の明日を考える「私たちの 挑戦」はつづく! (過昌司)

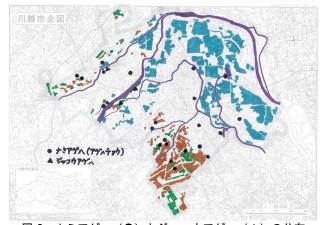


図-2 ナミアゲハ(●)とジャコウアゲハ(▲)の分布

# 【コラム】私のエコ暮らし(9)思うようにいかない「エコライフ」

かわごえ環境ネット会員として、市民の鑑になるような「エコライフ」の実践をとの重圧に苦しみながら(?)、80歳すぎの高齢者の恥ずかしい生活の一端を披露します。省エネ、環境改善への熱い思いが空回りしているのが現実です。

省エネの第一歩は電気の使い方です。むだな

照明は消し、真夏にクーラーを2台、時間を見て使う程度ですが、テレビ、掃除機、洗濯機の使用がばかになりません。テレビは3台がフル稼働。スポーツ中継を見ながらNHK、ボケ防止にと教養番組などの録画と忙しい。朝にタイマー録画しておき、翌朝に前日の分を早送りで見るのが日課。電源のコンセント抜きは不可能。

待機電力節約が節電の初歩だがお手上げ。老妻は掃除洗濯大好きの元気者。「ごみや垢では死なないから」と言っても、2 台の掃除機がフル稼働。洗濯機は日に2回・3回稼働はざら(?)、貴重な水を大事に使いましょうと、蛇口の締めは徹底していますが、風呂は毎日取り換え、「贅沢は言わないから風呂だけは温泉並みに」と、健康のためにはやむを得ないところと目をつむっています。

あと残ったエコライフは家庭ごみの出し方ですが、茶殻や野菜くずなどの水分を含んだものだけは細かい目の金網ざるで乾燥して出しています。所沢市では「カラット君」に助成金が出

ていますが川越市ではまだのようです。紙は分別していますが、パック類がなかなか減りません。「終活」の準備で、ビデオやテープの整理などで毎度ごみが出るのに恐縮しています。ごみ減量は有料化が決め手かもしれません。

しかしエコ生活の究極は、余計な医療費・介護費をかけずに、社会貢献しながらさらりと昇天する「ピンピン・ユル・サラ」の実践に尽きるのではと思います。わが身を実験台に、ピンピンと健康で、ユルリと衰えて、寝たきりにならずにサラリと子や孫の手を握って昇天できるように心がけています。 (武田侃蔵)

# 【報告】かわごえ環境ネットの活動

# 第13回かわごえ環境フォーラム(詳報)

3月号に続き、2月21日に開催された第13回かわごえ環境フォーラムの詳報をお伝えします。 本号では午後の条原恒久先生の基調講演と「かわごえカフェ2015」をおしらせします。

# 基調講演「小江戸川越ものがたり」(粂原恒久先生 蓮馨寺住職・公益社団法人小江戸川越観光協会会長)



粂原恒久先生

## 川越市について

地理的には武蔵野台地の北端にあり、縄文のころから人が住み着いていて貝塚もあった。武士の時代には太田道灌が川越城を築き、上杉氏、北条氏が支配していた。やがて江戸時代になると川越は江戸を守る要所とされ、歴代藩主は徳川幕府の要職にある大物が務めた。このような背景で文化や歴史が醸成されてきた。「小江戸」という意味合いは江戸の文化を伝えるということである。

#### 蓮馨寺の来歴

この寺は「呑龍さま」や「おびんずる様」の 寺として広く市民に知られ"小江戸の心のふる さと"といわれている。大道寺政繁が川越城主 であったころ、その母である蓮馨大姉が感誉上 人を招いて開山したのが蓮馨寺の始まりである。

#### 川越の観光

川越には今、年間約650万人にのぼる観光客が訪れる。さいたま市からの400万人が一番多く、次いで練馬区、板橋区と続く。最近は外国からのお客さんも増えている。平均の滞在時間は3時間ほどで消費は3,000円位。観光のエリアも蔵造り通りを中心とする中央通りに集中している。ちなみに中央通りは昭和8年に蓮馨寺が寺領を県に上納することで開通できた。近々「ウェスタ川越」が完成し街の賑わいが拡がる。これも川越の活性化につながるであろう。

(記録:賀登環)

# かわごえカフェ 2015「自然と調和する小江戸川越まちづくり」







かわごえカフェ 2015 の様子

「かわごえカフェ 2015」には、おおよそ 90 名の方にご参加していただきました。

1 テーブル 4 名ほど座って頂き、相手を変えながら 3 回ほど話をしていただくことで、あたかも全員と話したかのような共有感を持つことができるのがこのかわごえカフェの特長です。しかも、お茶やお菓子を食べながら、リラックスして話すことで、アイデアが出やすい雰囲気を創ります。

かわごえカフェ 2015 のテーマは、「自然と調和する小江戸川越まちづくり」です。

自然との調和とありますが、ここでいう"自然"とは、自然環境、文化、歴史、食文化、人、精神性など、地域が育んできた万物、森羅万象を表します。この解釈のもと、かわごえカフェ2015では、川越のよいところを再認識し、案内したいところを話し合い、案内コースを作ることをめざしました。

1回目の話し合いの問いは、「川越のいいところってどんなところですか?」、メンバーを変えて2回目の話し合いの問いは、「市外の人に紹介するとしたら、川越のどんないいところを案内したいですか?」、最後の話し合いの問いは、

「川越のいいところを 2,3 盛り込んで案内ツア ーコースをつくる場合 (半日コース)、どんなツ アーを作って紹介したいですか?」としました。

話し合いは、それぞれ 25 分ずつ。最初は自己紹介からスタートして、問いに集中して話をします。しかも、まつぼっくり(トーキングオブジェ)を持った人しか話すことができない!というルールつきです。

始めは緊張気味の空気感が漂っていたものの、 話し合いが始まると、みなさんの表情が柔らか くなり、中には、笑い声が響くテーブルも出る ほどで、いいアイデアが出やすいリラックスし た空気感へと変化していきました。

ひととおり話し合いが終ったら、全体共有の 時間へ。どんなツアーができたか、いくつか発 表いただきました。

- ・蔵の街路地裏ツアー
- ・吉田周辺田園ツアー
- ・川越農産物 軒先買い物ツアー
- ・地元の人しかいかない!桜の隠れ名所ツアー
- ・オリンピックゴルフ会場も体感できる 霞ヶ 関自然観察ツアー
- ・着物で歩くよ 美人ツアー
- ・喜多院でラジオ体操を体験!川越古民家でむかし暮らし体験
- ・川越で川舟体験ツアー など

これらのツアーは、詳細ルートも紹介いただきました。

一人一人が知っている川越の街のよいところ。 それを紹介しあうことで、よいところリストが 増え、それらをつなぎ合わせることで、沢山の ツアー案ができあがりました。

かわごえカフェ 2015 では、参加者のみなさまに、「発見シート」を書いていただいています。 参加してどんな印象だったか、着席したテーブルでどんなツアー案が企画されたかを記入いただき、回収しました。その内容を一部紹介します。

#### ◆ツアー企画

大学を拠点に農業の体験ツアーで、川越のめぐ みを知り、農家の方とふれあうツアー

体験型ツアー。例えば、山車の組み立てを体験 する、寺・神社のすす払い、掃除体験をするな ど

2020 年オリンピックに向けた自然観察ツアー 霞ヶ関→鈴木園(お茶販売)→(中世の中心復 活)河越館( 上戸小資料室)→御伊勢塚公園 の桜見学→小畔川散策→霞ヶ関 CC

半日ツアー:着物→博物館、成田山の骨董市→ 自然豊かな(畑や田んぼがある)伊佐沼公園→ 昼ご飯(昼ご飯は川越名物)

川越自然を楽しむツアー:木々や草花の名前を 学んだり、野草や山菜なども摘んだりできる 着物で廻る川越ツアー:ウェスタ川越→蔵造り の町並み(自分で着物に着替え)→寺(座禅体 験)→市場(地産池消メニュー)→市民の森 着替え(着物をたたむ)

川越 ジャズストリート、ジャズスポット巡り:ストリート、蔵里、お寺、神社でのライブ ショーなど。

川越にある4大学:東洋大学、尚美学園大学、 東邦音楽大学、東京国際大学の学生が町に出て 市民、川越を訪れる人、外国人と交流とふれ合 い。

川越の自然環境との共存ツアー:①川越城跡周辺の史跡めぐり②寺院、神社めぐり③自然めぐり④河川にある堰、水路めぐり⑤赤間川の歴史をたどる

伊佐沼でうどん、みそ造り体験を楽しむツアー 島崎藤村他文学コース(佐久間旅館)

数多いお寺で説教を聞くことを日常の子供た ちのスケジュールに入れ、年に数回多人数の会 にする。

タイムスリップツアー

りないので非常に有意義な時間となりました。 カフェの話し合いで盛り上がって、コースを決 めるのは大変でした。

ワールドカフェという形式での対話で話がま とまるのかと感じましたが、意外にもまとまっ てふくらんでいくのがとても楽しかったです。

今回参加して様々な人と会話することで、知らないことをたくさん知れた。地元の方が多く、 昔の川越のことなど詳しく知れた。

みなさんの意見に共感するところが多く、一つ の川越観があったような感じであった。

様々な立場から様々な意見が聞けてよかったです。せっかくの出会いの機会と、これで終わりではなく、次につなげる方法をぜひ考えてください。

参加してくださったみなさんからいただいた 発見シートを見ると、およそ 90 名の参加者から 出てくる川越のいい所は多種多様で、多くの気 づき・発見があったようで、沢山のツアー案が 企画されました。

かわごえカフェそのものの感想の中にも、「せっかくの出会いの機会と、これで終わりではなく、次につなげる方法をぜひ考えてください」とあります。

そうです!ここで終わりではなく、これを少しでも具現化するように、かわごえ環境ネットでは前進していきたいと思います。具体的にどのように前進していくか、今後理事会を含め、さまざまな場で検討をしていき、広報誌等を通じて進捗状況をお知らせしていきたいと思います。きっと、共に考え、共に形にしていく仲間を募集するときがくるかと思いますので、その時はどうぞ川越愛を抱くみなさんのお力を貸してください。

(飯島希)

#### ◆かわごえカフェ 2015 に参加した感想

こういう様々な世代の方と話せる機会はあま

## 緑のカーテン普及活動(その2)



苗も順調に育っています

先月号でパッションフルーツなどの、苗配布を市と協働で5月1日に予定しているとの告知をしましたが、一部変更となり、次のように決定しましたのでお知らせします。

日時は5月1日(金)10:00より、場所は名 細市民センター(小堤662-1)、15:00より東部 地域ふれあいセンター(並木452-1)となりま した。南公民館を予定していましたが、東部ふ れあいセンターに変更になりました。

応募詳細は広報川越 1339 号 (平成 27 年 3 月 25 日) に掲載されています。受付は 4 月 2 日から行っています。

今回は川越市との協働事業なので、どのよう な反響があるか楽しみにしています。



こんなに成長した苗もあります (3/13)

当日は、育て方、結実の方法、失敗しない増 やし方などスライドで説明します。

アピオスは、今回初めて配布します。3月12日にポットに80鉢植え付けを完了しました。 ポットで発芽させるのは初めてなので芽が出る まで少し心配です。

2 年前から始めて、可憐な花と緑のカーテン にもなるし、栄養価の高い芋が美味しく大好き ではまっています。

今回の緑のカーテンは原嶋さん、高橋さん、 渡辺さん達の協力でパッションフルーツ、アピ オス、ゴーヤ、フウセンカズラ、その他と豊富 な出品になりますので、ぜひ多くの応募をお待 ちしています。 (井口吉三郎)

# 【報告】会員・流域の活動

# かわごえ里山 2015 田んぼフォーラム開催



オープニングの百姓一揆バンド



生きものの話をする林講師

ーなど多様なジャンルの方々約 70 名の参加を 得て開催することができました。

オープニングは「食楽風土 (クラフード)」代表の林鷹央講師が自ら率いる百姓一揆メンバーの原覚俊氏とともに、北陸新幹線開通祝い(?)

かわごえ里山イニシアチブ



抑草技術の話をする稲葉講師

家の方、グループで米作りをしている方、鴻巣 のコウノトリを呼ぶ会、農業漫画家、デザイナ

川越市伊勢原公民館において開催しました。農

かわごえ里山イニシアチブでは、「かわごえ里

山 2015 田んぼフォーラム」を 3 月 14 日(土)

として民謡を唄いつつ、富山県と日本の謎についての絶妙な語りから始まりました。林講師には「田んぼの生きもの調査の意義と方法~生物多様性を考えよう~」について講演していただきました。

田んぼにまつわる楽しい話や、生物多様性の難しい話を「お互いの弱点を補うということ」、「みんな違ってみんないい」といった話で実際の写真を使ってわかりやすくひも解いてくれました。

また、私たちは生態系の多様性の恩恵を受けていること、そして空気、水、食物、そして「愛」を大切にすること、益虫は害虫(人間にとって)を食べて生きていて害虫がいなくなれば益虫もいなくなるなど、生態系のバランスを崩すことが結果的に害虫を増やすことになるなど、田んぼの生きものの大切さをわかりやすく解説していただきました。

NPO 法人民間稲作研究所代表の稲葉講師は「生きものの多様性を活かした抑草と病害虫防除技術」を講演していただきました。15年間の研究成果である病害虫が発生しないイネ作りから、農薬を使わない抑草技術を余すことなく伝授していただき、コナギに悩まされてきた参加者からは田植え以降は田んぼに入らないこの抑

草技術に大きな期待が寄せられました。

農薬を使うからカメムシ・イネムシゾウムシに耐性がつきかえって被害が増えている。これらの防除に農薬はいらない。農薬は目的を果たせないどころか子供たちの命が今危ないことに気付くべきで、このままではたいへんなことになるなど、静かな語り口ながらその危機感を強く訴えられました。

講演の最後に締めくくられた「国民運動としての米作りにならなければ、日本の未来はない」という言葉が印象的でした。かわごえ里山イニシアチブでは、小さいながらもその一翼を担うべく努力していきたいと考えております。

今回のフォーラムは、机上の勉強会だけに終わらず、今後、実際の圃場(福田のはるみず田んぼ)での実地研修(4月18日と5月28日実施)と続きます。そして5月17日、6月27日、7月4日、7月5日に3地区連携田んぼ(吉田、笠幡、福田)で生きもの調査(植物編、動物編)を行います。ぜひ、みなさまのご参加をお待ちしています。そしてこの農法を国民的運動にするべく川越の地からコウノトリ育む里山を復活させていきましょう。

(増田純一・小瀬博之・田崎愛知郎)

# 第2回「新河岸川いい川づくり勉強会」いくつか提言も

昨年9月に続いて第2回の「新河岸川いい川づくり勉強会」が、3月7日午後、北公民館会議室で開かれました。共催の新河岸川広域景観づくり連絡会の志木市の会員のほか、西埼玉温暖化対策ネットワーク、かわごえ環境ネット会員、クリーン&ハートフル川越会員、所管の川越県土事務所の河川担当課長らの参加も得て意見交換を行いました。

事前に行政側に質問事項を出しておいた回答を中心にいくつかの進展をみました。①石原橋や高沢橋付近の人らから「赤間川」の旧名復活の動きがあることと、田谷堰建設に伴う河道整

備で「新赤間川」の呼称、旭橋下流から「舟運の新河岸川」と、川越市をめぐる川の歴史を反映した「親しみやすい通称」の使用について、川越市からの申請で可能との管理者側の見解でした。②は、新琵琶橋右岸に「赤間川」の銅版がはめ込まれていますが、歴史的にもおかしいので「新赤間川」と訂正するよう申し入れました。③杉下橋から琵琶橋までの区間の再生と歴史的な伝説との関わりを生かす提案が出されました。昔の葦原から生まれた「片葉の葦」「夜奈川」「琵琶法師」などの伝説を生かした川づくりとイラスト入りの説明板設置で、あまり金をか

けずによみがえるのではないかとの提案がありました。④田谷堰から宮下橋の三段堰の問題⑤「水と川と産業」が学べる「川の学習ゾーン」として、水処理センター、その上流部分のゆったりとした河川敷、近くの仙波河岸史跡公園一帯を合わせて検討できないかなどの提案がありました。

また、赤間川横に本校がある星野高校の昨年の学校新聞に赤間川の特集があった紙面が配ら

れ、若い力の協力を得られるよう工夫すること になりました。川越市、新河岸川を守る会など の市民団体の協力が不可欠と再認識しました。

合わせて、入間川、小畔川、九十川、不老川、 久保川、古川と、新河岸川と合わせた「川越市 のいい川づくり協議会」が必要ではないかとの 意見が出されて、今後実現に努力することを約 して散会しました。 (武田侃蔵)

# 伊佐沼から菅間堰まで「川のまるごと再生事業」見て歩き

# 西埼玉温暖化対策ネットワーク







伊佐沼からの遊歩道

運動公園前の河岸整備

水勢が強い菅間堰魚道

入間川と伊佐沼、周辺の農業用水など、川越の貴重な"水環境"を再生しようという「川のまるごと再生事業」が4年越しに進められてきたので、その状況を3月15日に見てきました。

伊佐沼は農閑期で水は少なく、笹原排水路へは水が流れていませんでした。遊歩道工事ができあがり、休憩ベンチなども置かれていましたが、以前の河畔木が伐採されてしまい殺風景な感じすら受けました。さらに、水が流れていない水路には、ごみや汚水がたまったままで、工事中とはいえ、「水と緑の再生」を謳ったプロジェクトの精神が感じられませんでした。

運動公園前近くの古川の整備工事も、運動公園と一体の「親水機能向上」への工夫はまだ見られませんでした。4月、5月の若草がもえるころにもう一度まわってみたいと思いました。古川をさかのぼり、工業団地の中の支流は汚水やごみなどでただの排水路になっていました。地域ぐるみで水路の復活を図りたいものと痛感しました。入間川堤防に上り、出丸橋を渡って対岸に渡り、枯草が生い茂る広い左岸の河川敷内を横断して菅間堰まで向かいました。

川越市に所縁のある文豪島崎藤村が、詩人の堀口大学らと落合橋のたもとで「アユ釣り」を楽しんでいた有名な写真があります。今はその面影も見られず、「入間川にアユを」との運動が続けられてきました。その「アユ遡上」を妨げているといわれているのが、越辺川との合流点にある菅間堰で、今度の「川のまるごと再生事業」で、魚道建設が企画されました。

設計施工の東松山農林振興センターでは、渇水期でも遡上できるように設計施工したのですが、増水時の異変で水流の状況が変化し、今は写真のように水勢が一番強い流れとなり、魚道としては機能しないようです。来年度再検討の予定とのことでした。「水の力」の不思議さを見せつけられた見学会でした。

小川のせせらぎ、緑の田園、スーパー堤防の入間川と、大自然を満喫できる「ぐるり水と緑の探訪」を、5月30日の土曜日に再度実施して「川のまるごと再生」の意義をもう一度考えたいと思いました。 (武田侃蔵)

## 「第 19 回荒川流域再生シンポジウム」に参加して

日時:3月14日(土) 場所:国立女性教育会館 主催:NPO法人 荒川流域ネットワーク

今回のシンポジウムは私にとっては感動的であり、ひじょうに勉強になりました。前半の活動報告は、魚道の設置状況の照会を主体にしたものであり、十分に理解でき、状況判断できました。勉強になったのは、みずかけ"サ論"「自然遡上のアユを復元するための連携について語るう」というディスカッションでした。討論された方は、知識、経験が豊富で強い意志を持っており、よくこれだけの人が集まったものだと感心しました。我々も幅広い交流を図り、こんな討論ができる会ができると良いなと実感しました。

- 1) 参加者が、経験豊富な有識者であったこと 国土交通省の方、埼玉県の金沢さん、黒目川の 小林さん、比企の渡辺さんはじめ、私の知らな い県内各所で活動している有識者であったこと。
- 2) 進行

コーディネーター:鈴木勝行さん(荒川流域ネットワーク代表)が参加者をよく知っており、 適切な人にスムーズに発言者してもらったこと。

- 3) ディスカッション概要(問題点)
- ・アユの遡上が困難になっている理由 洪水対策で川が直線化され、増水時に河床の

- 土、石等が流され河床が低くなり、堰が高くなってしまっていること。
- ・魚道作りに基準がなく、川ごと、場所ごと に条件が異なること。(最近作った菅間堰も問題 ありとのこと)
- ・農業協同組合と漁業協同組合とは、必ずし も利害が一致するものではない。(田んぼに水を 引くことと魚を遡上させることとは一致しな い。)
- ・国、県等工事担当部署に専門家がいないこと。
- ・外注先の土木会社、建設会社等に魚の生態 等に精通した人がいないこと。
- ・我々民間人(団体)が現状調査・把握をして行政と連携して打開しないと条件は整わない。
- ・カワウが来て困っているという質問に対して、魚の逃げ込む場所(葦、水草、岩場等?) を作れば、川鵜はあきらめて来なくなる。
- 一般の事業でも、国、県、市等の関係の方々と交流を図り、情報収集すると共に、現場を把握し、勉強して、多忙な行政の方々より上回った知識で共同事業にしないとよい結果は産めないと感じました。何とか、今後の活動推進に生かしたいと思っています。

(原嶋昇治)

# 【報告】理事会・専門委員会からの報告

#### 理事会

今年度最後の理事会が3月25日(水)10:30-12:00 に行われました。役員改選はないので、今年度の残りの活動を振り返り、次年度の活動計画について話し合いました。

## 事業運営委員会が担う全体事業

- ・ クリーン活動は年2回(7月の郊外、12月 の中心市街地)
- ・ かわごえ環境フォーラムは 2016 年 2 月 20 日実施予定で、事業者の働きかけを強めるため に早めに取り組む。
- ・ 川越市主催のエコプロダクツ (8月2日開催) は、実行委員会を設置して連携団体と協力 して出展参加する
- ・ 水質調査(6月7日)、川の交流会は「水辺と川の小委員会」を設置して専門的に取り組むことになりました。

#### 各部会の取組

・ 社会環境部会:バスを使った環境施設めぐり、パネルデスカッションを中心に計画をしており、エコ暮らしの発信も続ける

自然環境部会:これまでのモニタリングを 継続し、データベースを構築し、「生きもののに ぎわう川越」をめざします。

全体事業、専門委員会の活動報告および次期 の計画と部会の活動報告・計画を4月の部会・ 専門委員会で決定し、4月13日までに事務局ま

で提出し、4月14日の理事会で内容を議論する ことにしました。

なお、部会代表については引き続き原嶋理事 が社会環境部会の代表を務めることで決まりま した。

(副理事長 過昌司)

# 事業運営委員会

(拡大)事業運営委員会を3月25日(水)9: 00-10:30 に福田ビル 3F会議室において開催し ました。出席者は事務局を含め10名でした。主 な議事は次のとおりです。

# ①次年度事業計画

- i)目的・・・方針に基づき従来通りとする。
- ii) 目標・・・人の参加する機会を増やす。
- 事業所、事業者との交流促進。
- ・民間団体との連携範囲を広げる。

## iii)全体事業

- ・川の一斉水質調査の実施(6月7日)
- ・エコプロダクツ川越 2015 への出展 (8月2日 開催予定)(実行委員長:横山委員)
- ・郊外クリーン活動、歳末まち美化活動(2回 実施、リーダー:菊地委員)

- ・第14回かわごえ環境フォーラム開催(2月2 0日実施予定、実行委員会結成)
- ・川の再生交流会(「水辺と川の小委員会」を発 足)
- ・20 周年に向けた事業・計画等 (積立等)

#### ②各専門委員会の事業の確認・調整

- i)社会、自然環境部会:其々の活動方針
- ii)広報委員会:コミュニケーション拡大
- iii)「新かわごえアジェンダ 21 検討会」実施 次回は各部会の次年度活動計画を総会に向け、 より具体的に提示する。

(副委員長 村上 正明)

# 社会環境部会

3月定例会は、3月13日(金)福田ビル3階 にて12名の参加で開催された。

#### 1. 報告事項

- ①事業委員会、理事会の報告
- ②「飯能・西武の森」の紹介
- ③第13回かわごえ環境フォーラム、結果ディス カッション
- ・展示パネルは目につくよう前に設置したり、 動線に沿って展示したりした方がよい。
- ・プロジェクターの投射画像が、西日で見えに くかった。会場選定にも一考が必要との意見も あった。
- かわごえカフェについては、おもしろい交流、 話で和やかになった等、概ね好評であった。

④2014 年度の会計報告があり、余剰金が発生す ることとなった。

#### 2. 確認事項

- ①自然環境部会が開催するバスツアーの紹介があ った。
- ②8月2日につばさ館で開催予定の「エコプロダ クツ」はどのような内容で参加するか検討する。
- ③環境施設めぐりは、参加費用と行先について検 討する。
- ④緑のカーテンは環境政策課と協働事業で推進中 ⑤エコ暮らしの投稿者、次回の部会進行者の確認

#### 3. その他

- ①次年度は原嶋代表が引き続き務めることになった。
- ②次回4月10日の部会の進行役は原嶋代表

(社会環境部会 代表:原嶋昇治、

# 自然環境部会

3月例会は13日(金)福田ビル3階にて12 名の参加で開催されました

#### 1. 活動報告

- ①「(仮称)川越市森林公園」計画地定例調查・ 保全活動 2/23 (月) 16名参加 在来種を残す 2/24(火)埼玉大学付属特別支援 保全活動 学校 自然学習支援3名で対応
- ②「池辺公園」定例活動 3/3 (火) 6 名参加 アズマイチゲ開花 除伐とごみ清掃、入間川河 畔モニタリング「キノコを含む観察会」3/10(火) 三ッ又沼ビオトープ 9名参加
- ③「キノコを含む観察会」3/10(火)三ッ又沼 ビオトープ 9名参加
- ④なぐわし公園・湧水の流れるビオトープ池の 進捗状況ショウブやミクリを移植した。

本格的な工事は2016年度になる。

#### 2. 協議事項

- ①来年度の事業計画とそれに伴う予算の話し合
- ・定例活動は「(仮称)川越市森林公園」計画地、 池辺公園
- ・市民対象観察会は3回、田んぼ生き物調査3 回、水辺の生き物調査
- ・生き物データベース・県民参加モニタリング 調査協力。その他多数、詳細は総会資料に掲載 予定。
- ②来年度役員 部会代表、会計担当は留任。副 代表はおかないことになった。

(自然環境部会代表 賀登環)

報告:大川原和江)

# 【予告】かわごえ環境ネット主催・関連行事

# 【トピック①】赤城山自然観察バスツアー(5 月 1 日受付開始、6 月 4 日実施)

自然園」を訪ね、植物観察を行います。午後は、 高山植物や中層湿原から高層湿原の湿原植物の 宝庫で、「小尾瀬」とも称される「覚満淵」を散 策いたします。

#### ●開催日時

6月4日(木)7:30~17:30(少雨決行)

#### ●行先

群馬県渋川市 赤城自然園、前橋市赤城山 覚満 淵

### ●申込等

定員: 先着 25 人、参加費: 3,000 円(入園料、 損害保険料を含む)弁当持参、服装:ハイキン グ可能な服装でご参加ください。

※山道・園路等を 7km 程度歩きます。

申込先:5月1日(金)9時より電話で環境政策 課にお申し込みください。(Tel.049-224-5866)

## ●スケジュール

7:30 川越駅西口 西武開発前 (駅から約 300m)

自然観察学習の一環で、標高 600mの「赤城 にて受付開始 案内人がチラシを掲げてます。 7:40 出発 川越駅西口から関越自動車道で渋川 市の「赤城自然園」に、途中休憩あり。

> 10:00 「赤城自然園」着 園内を散策し自然観 察いたします。13:15 発

14: 00 赤城山覚満淵着 散策 15:15 発 17:30 川越駅西口駅着

※道路状況により遅れることがあります。

# ●参考資料

- ·赤城自然園(http://akagishizenen.jp)
- ・前橋市ホームページ「赤城山 覚満淵(かくま んぶち)」(http://www.city.maebashi.gunma.jp/kan ko/400/p013392.html)

# 【トピック②】チョウの観察に参加しませんかー2015 年モニタリングー

チョウは不思議な生きものです。はかない、 可憐とのイメージが定着しています。しかし、 どっこい、市内全域に生息しているアゲハチョ ウや決まった植物を食べてしぶとく生き残って いるチョウもいます。

チョウは「完全変態」する昆虫で卵・幼虫・ 蛹・チョウと様々なステージを楽しむことがで きます。初めてでも、詳しくなくとも気持ちが あれば「チョウにはまり、心が豊かに」なれま

チョウの調査シート 2015

すよ。ワンランクアップにチャレンジしてみま せんか。

\*申し込みは過まで(Fax.049-246-1155、メー

/\(\nu\): qqdb3k39k@theia.ocn.ne.jp)

- \* 初めての方は「観察の手引き」を送ります。
- \* また、今年はトンボも調べます。
- \* これまでの観察結果は本号2ページ「川越 の自然を訪ねて(31)チョウを見つめて5年間 -川越でチョウを知る-」をご覧ください。

#### かわごえ環境ネット自然環境部会

月	B	チョウの名前	頭数	観察した場所	その環境	チョウの行動	写真の 有無	その他

<sup>\*</sup>チョウがいた環境は、林・林縁、河川敷、草地、畑·水田、住宅地、などです

# 【トピック③】2015 年全国一斉水質調査(6 月7日)委員・団体を募集

す。"身近な水環境の一斉調査"として12回を 重ねてきました。埼玉県は川の再生に大きな力 を注いでおり、川の水質を調べ、川を身近な環 境にするためには大切な取組になっています。

水質調査は、決められた橋から採水して、そ の場で水温を測定して、河川水を北公民館(川 越市氷川町 107) にもってきてもらいます。そ

今年の全国一斉水質調査は6月7日(日)で して、実習室で分析します。なお、分析につい ては担当者がていねいに教えます(詳しくは次 号でお知らせします)。

- \* 個人や団体での参加を歓迎します。
- \* 申し込みは5月22日までに環境政策課まで (担当:過昌司)

参考:身近な水環境の一斉調査(http://www.jap an-mizumap.org)

#### 【トピック④・会員向け】エコプロダクツ川越 2015 共同出展者募集(5 月 22 日締切)



「エコプロダクツ川越 2014」出展の様子

川越市主催の「エコプロダクツ川越 2015」が 8月2日(日) 10:00-15:00 に環境プラザ「つば さ館」(川越市鯨井 782-3) において開催される 予定です。

本会は、このイベントを市民への環境啓発の 機会と位置づけて、会員とともに出展したいと 考えております。

<sup>\*</sup>チョウの行動は見たままを書いてください。複数の行動があればすべてを

この行事は、各企業・団体が出展応募できますが、本会は、協働による事業を実施することが設置目的にあるため、ワークショップを主体とした共同出展者を募集しています。

会員各位で共同での出展に賛同していただけ る方は、5月22日(金)までに事務局(環境政 策課環境推進担当) にご連絡ください。

行事の詳細は、川越市ホームページ「エコプロダクツ川越 2015 出展募集申込ページ」http://www.city.kawagoe.saitama.jp/kurashi/gomi/kankyokanren/kankyoplaza/ecoproducts\_boshu.html をご覧ください。

# 【トピック⑤・会員向け】総会・懇親会(5月23日)のご案内と会費納入のお願い

2015 (平成 27) 年度総会 (5月 23 日土曜日 1 0:00-11:30) のご案内と、会費納入についてのお願いを、本誌と別送でお送りします。総会の出欠については、総会通知に同封した返信用はがきを用いて、4月 24日(金)必着でご連絡ください。年会費の納入は、個人会員 1,000 円、団体会員(民間団体、事業所、川越市)は 2,000円です。5月 22日(金)までにゆうちょ銀行の

口座 [口座番号 00180-2-13880 (ゆうちょ銀行以外から振り込む場合は、ゆうちょ銀行 ○一九支店 当座 0013880) ,加入者名:かわごえ環境ネット]にお願いいたします。振込方法によって手数料がかかります。また、総会終了後 (12:00-13:30) に懇親会 (川越市市民会館前のどんぐりの木、会費 1,500 円)を開催しますので、こちらもぜひご出席ください。

# 【トピック⑥・会員向け】委員公募のおしらせ(応募期限 5 月 22 日)

委員制を取っているかわごえ環境ネットの 3 つの専門委員会「事業運営委員会」「広報委員会」「広報委員会」「かわごえアジェンダ 21 推進委員会」の今年度の委員を、本会会員を対象に公募します。

## 1.広報委員会

業務:本誌の執筆・編集・印刷・発送、Web サイトの運営

会合:毎月1回

Microsoft Word による文書の作成・編集、E-mail のできる方を歓迎します。

#### 2.かわごえアジェンダ 21 推進委員会

業務:川越市環境行動計画「かわごえアジェンダ 21」の推進(チェックシートの実施・集計、

同計画に基づく事業の実施など)と見直し 会合:今年度は新かわごえジェンダ 21 見直し勉 強会を毎月1回のペースで開催します。

#### 3.事業運営委員会

業務:本会の全体事業(かわごえ環境フォーラム)、協働・参画事業(川の水の小委員会、エコプロダクツ川越 2014、郊外・川越まつり・歳末まち美化活動、アースデイ・イン・川越 立門前)等の企画・運営

会合:年間6回程度

応募・問い合わせは、社会・自然環境部会開催時または事務局(環境政策課環境推進担当) ~5月22日(金)までにお願いします。

# かわごえ環境ネット主催・関連事業

## 会合

## ●社会環境部会(2015年4月度)

日時:4月10日(金)13:00-15:00

場所:福田ビル3階会議室(川越市郭町1-2-3)

#### ●自然環境部会(2015年4月度)

日時:4月10日(金)15:00-17:00

場所:福田ビル3階会議室

\* 両部会は、毎月第2金曜日の13:00-15:00, 15:00-17:00の連続開催

\*次回は5月8日(金)福田ビル3階会議室

\*会員ならばどなたでも参加できます

## ◆広報委員会(2015年4月度)

日時:4月14日(火)8:30-9:00

場所:川越市役所5階フリースペース(川越市

元町 1-3-1)

\*次回は5月19日(火)9:00-10:00

## ◆事業運営委員会(2015年度第1回)

日時:4月14日(火)9:00-10:30

場所:福田ビル3階会議室(川越市郭町1-2-3)

## ◆理事会(2015年度第1回)

日時:4月14日(火)10:30-12:00

場所:福田ビル3階会議室

#### ●新かわごえアジェンダ 21 検討会 (第 1 回)

日時:4月23日(木)17:00-19:00

場所:東洋大学川越キャンパス第5会議室(福

利厚生棟)

\*当初予定から1日前倒ししました

\*会員であればどなたでも参加できます

\*次回は5月21日(木)17:00-19:00東洋大学

川越キャンパス第5会議室(福利厚生棟)

#### ◆理事会(2015年度第2回)

日時:4月28日(火)9:00-12:00 場所:川越市役所本庁舎地階修養室

#### ●2015 年度総会

日時:5月23日(土)10:00-11:30 場所:川越市立博物館視聴覚ホール (川越市郭町2-30-1)

#### ●懇親会

日時:5月23日(土)12:00-13:30

場所:どんぐりの木 (川越市大手町 8-6)

会費:1,500円(要予約)

# 全体・共催事業

#### ★緑のカーテン講座

日時・会場:名細市民センター=5月1日(金) 10:00-、東部地域ふれあいセンター=5月1日 (金) 15:00-

定員: 先着 30 人

経費:無料。

申込:4月2日(木)9:00から電話(049-224-5

866) で環境政策課

無料講座。受講者にはパッションフルーツの

苗とアピオス(ホドイモ)をプレゼントします。

# ★【トピック③】2015 年全国一斉水質調査

日時:6月7日(日)午前

場所:川越市内各所(採水は指定した各所、水

質調査は北公民館(川越市氷川町107))

経費:無料

申込:5月22日(木)までに電話(049-224-58

66) で環境政策課

# 自然環境部会主催事業

# ★池辺公園定例活動(毎月第1火曜日)

日時: 4月7日(火)・5月12日(火) 9:00-12: 00

場所:池辺公園 (川越市池辺 1302)

問い合わせ: 菅野

# ★ (仮称) 川越市森林公園計画地 植物調査・保 全作業 (毎月第2・第4月曜日)

日時:4月13日(月)・4月27日(月)・5月1

1日(月)・5月25日(月)9:30-12:30

集合:9:30 川越南文化会館(ジョイフル)

(川越市今福 1295-2)

問い合わせ:賀登(049-234-9366)

# ★「(仮称) 川越市森林公園」計画地「新緑の雑 木林観察会」

日時:5月17日(日)9:00-12:00

集合:川越南文化会館(ジョイフル)

会費:100円

申込等詳細は次号

## ★【トピック①】赤城山自然観察バスツアー

日時:6月4日(火)7:30-17:30

行先:群馬県渋川市 赤城自然園、前橋市赤城山

覚満淵

参加費:3,000円 866) で環境政策課

申込:5月1日(金)9:00から電話(049-224-5

# 【予告】会員・関係団体の主催・関連行事

## NPO 法人武蔵丘陵森林公園の自然を考える会

問い合わせ: 谷津弘子 (Tel.&Fax.049-224-9118, foresth@nifty.com)

# ◎森林公園かんさつ会

①4月1日(水)・②4月19日(日)考える会 主催

要項:国営武蔵丘陵森林公園南口休憩所(入園 前受付)10:20 集合、15:00 ごろ終了解散、入園 料要、参加費 200 円、お弁当持参(レストランも あります)。雨天決行

午前中はトウキョウサンショウオの卵のう調 査、午後は春の花やミヤマセセリを観察します。

長靴があると便利です。

③5月3日(日)考える会主催

要項:①と同じ

今回は、園内に生息する動植物の保護を兼ね てかんさつ会を行います。多くのみなさまの参 加をお待ちしております。

#### ◎野草パトロール

5月5日(火)に行います。お手伝いいただけ る方は当会までご連絡ください。

# 福原ファームクラブ

問い合わせ:横山三枝子(Tel.049-246-9319)

### ◎おいしく・楽しく農業体験

①4月11日(土)9:30-12:30ごろ

ねぎの植え付け等

②5月9日(土) 9:30-12:30 ごろ

枝豆の植え付け・片付け

場所:明見院(川越市今福677)近く 内容:農作業 (B級品のお土産付き)

会費:保険代100円、クラブ員1家族1,000円(年間)

2015年度予定表 ()内は予備日

月	日	活動内容予定
4	11	ねぎの植え付け等
5	9	枝豆の植え付け・片付け
6	13	にんじん畑の片付け 1
7	11	トウモロコシの収穫作業

# みなみかぜ いきいき田んぼの会 (川越生物多様性有機農法で地域づくりに取り組む会)

問い合わせ: 社会福祉法人健友会 地域交流センターみなみかぜ 担当(Tel.049-234-8500[9:00-17:00], Fax.049-239-5646, E-mail: tanbo373@yahoo.co.jp, 350-0807 埼玉県川越市吉田 204-2)

いつからでも、誰でも参加でき、活動の1回 種まき9:00-12:00、苗代置き13:00-15:00 体験も可です。農作業では特に団塊世代の仲間 を求めています。仲間づくりしませんか?

#### ◎農作業

日時:4月3日(金)作業後にお花見、4日(土)、 7日(火)、10日(金)、14日(火)、17日(金)、 18日(土)、21日(火)、24日(金)25日(土)

#### ◎月例会

日時:4月11日(土)10:00-12:00

参加希望等、詳しくは問い合わせ先までご質 問ください。

# ◎泥んこ DAY (予定)

日時:5月23日(土)午前

# かわごえ里山イニシアチブ

問い合わせ: 増田純一 (E-mail: kawagoesatoyama@gmail.com, Tel./Fax.049-234-5269)

「かわごえ里山イニシアチブ」では、生物多して無農薬による米作りを支援し、生きものの 様性育む田んぼの保全を目的に、みんなで連携 にぎわいを取り戻す活動を行っています。あな

たもかわごえ里山イニシアチブの会員になりま せんか?

田んぼが米作りだけの価値だけではない重要 な役割を担っていることの理解と普及をめざし ます。4月から、かわわ(川越の輪)シェア田

んぼでみんなで自給する米作りが始まります。 ぜひあなたも農的な生活をしながら無農薬によ るお米づくりに参加しませんか!

お問い合わせください。

# 東洋大学小瀬研究室(総合情報学部、こもれびの森・里山支援隊)

問い合わせ:小瀬博之 (E-mail: hkose@toyo.jp, Tel./Fax.049-239-1532)

当初、チェーンソー研修会を開催予定でした が、都合により変更となりました。6月に実施 予定です。

## ◎こもれびの森・里山支援隊 キノコの菌打ち

日時:4月18日(土)9:30-15:30

(午前または午後のみの参加も可能)

\*午前は9:30集合、9:45-11:45施業、午後は12:4 5集合、13:00-15:00施業、15:30解散

集合場所:東洋大学川越キャンパス4号館こも

れびの道側入口付近

内容: 冬に伐採したシデをほだ木にしたキノコ の菌打ち(参加者はほだ木を1本持ち帰り可)

費用:500円(材料費、保険代)

申込・問い合わせ: 4月13日(月)までにご連絡 ください。

\*詳細:こもれびの森・里山支援隊 (http://ame blo.jp/komorebi-satoyama/)

\*中止等案内(https://twitter.com/toyokomorebi/)

## クリーン&ハートフル川越

問い合わせ:渡辺利衛(Tel&Fax.049-242-4322) 菊地三生(Tel.080-5546-2362)

**◎「やめましょう!歩きタバコ・ポイ捨て・自** 川越駅東口アトレ横歩道橋下から本川越駅ま 転車放置」のゼッケンや「かわごえ環境ネット」 の腕章をつけて、まち美化啓発運動

①第1火曜日・第3木曜日

日時:4月7日(火)·16日(木)·

5月5日(火)・21日(木) 13:30-15:00

川越駅東口アトレ横歩道橋下から川越市役所まで。

#### ②第2日曜日

日時: 4月12日・5月10日(日)9:30-11:00 本川越駅交番横から各方面に分かれて活動、 中央公民館でごみまとめ。

## ③第4土曜日

日時:4月25日・5月23日(土) 13:30-15:00

で。ペペ地下のごみ収集所で分別、解散。

# ◎川の国応援団・新河岸川市内流域の清掃

原則として第4日曜日9時より2時間。参加 できる人は、担当箇所分担の割り振りのため、 実施日の3日前までに渡辺へご連絡ください。

#### ①4月26日(日)9:00-11:00

野田町の新河岸川起点から月吉陸橋下まで。 起点の八幡橋横集合

# ②5月24日(日)9:00-11:00

杉下橋右岸集合。新琵琶橋まで土手清掃。オ アシス裏にごみを集めて解散

#### 小畔川の自然を考える会

問い合わせ:賀登環 (Tel. 049-234-9366)

## ◎小畔川の魚類調査

①4月19日(日)10:00-12:00

場所:御伊勢橋上流

②5月24日(日)10:00-12:00

場所:八幡橋下流

#### 公益財団法人 埼玉県生態系保護協会 川越・坂戸・鶴ヶ島支部

問い合わせ: 笠原啓一 (Tel.049-222-0957)、当日の携帯電話連絡 (Tel.080-6584-3010)

◎伊佐沼でバードウォッチング(毎月第2日曜日)
集合:伊佐沼西岸蓮見橋 10:00、解散は集合場所で 12:00 ごろ。持ち物:筆記用具、あれば野鳥図鑑・双眼鏡・防寒具・飲み物。参加費:300円、高校生以下 100円(保険料・資料代)
①4月12日(日)10:00-12:00(小雨決行)

桜の咲く伊佐沼でお花見探鳥会です。水面からカイツブリの声が、空ではコチドリが鳴き交

わし恋の季節です。ツバメも南の国から今年も 飛んで来ました。

## ②5月10日(日)10:00-12:00(小雨決行)

愛鳥週間が始まります。コアジサシが求愛給 餌をおこないます。カイツブリは巣造りを始め ました。バンの鳴く声も聞かれ、沼がにぎわう 季節になりました。初めての方も楽しめます。 参加を歓迎します。

#### アースデイ東京見学実行委員会

問い合わせ:武田侃蔵(Tel.090-2521-5770)

# ◎アースデイ東京 2015 見学会

日時:4月18日(土)・19日(日)

東京の代々木公園ほかで開かれる「アースディ東京 2015」の見学会を行います。今年のキャッチコピーは"Yes,Peace!"で、「エネルギー」「食と農」「経済」についての各方面からの参加が予定されています。事前の広報パンフレット

があります。ご希望の方には手渡しや郵送など します。お申込ください。

18・19 日とも、JR 山手線原宿駅下車、参宮橋 たもとに 9:30 集合。開催要項のパンフレットを 渡し、事前説明をして会場に。各自のご希望を 生かして有意義な見学会にします。連絡は見学 実行委員会の武田 (090-2521-5770) まで

# 広報委員会からのおしらせ

かわごえ環境ネット活動関連・川越市 4 月人事 異動一覧

環境部長 佐藤嘉晃(教育総務部副部長・教育 財務課長事務取扱) 同副部長 新井律男(環 境部参事・環境対策課長事務取扱) 同資源循 環推進課長 松本清一(総務部防災危機管理課 長) 同環境施設課副参事 福田忠博(都市計 画部公園整備課長)同環境政策課 主査 橋本 光司(政策企画課) 同環境対策課主査 江本 知希(水道施設課) 同主查 南雅弘(産業廃棄物指導課)

同産業廃棄物指導課主査 小高和也(環境対策 課)同資源循環推進課主査 石川智治(こども 政策課) 同環境施設課副主幹 斉藤千代子(副 主幹)同主査 鈴木雅士(建築指導課)

同環境政策課 主任 伊藤雅浩(生活福祉課) 同主事補 舛田大輔(新採用)

●おことわり 本紙の記事は、各著者の寄稿及び広報委員会の編集によって構成されていますが、これらは、組織の公式な見解を示すものではありません。また、本紙は寄稿及び作成時点までの信頼できると各種情報に基づいて作成し、正確性の確保に努めていますが、その正確性に対してかわごえ環境ネットは責任を負いません。本紙は読者ご自身の判断と責任で利用いただき、本紙を利用することで生じたいかなるトラブルおよび損失、損害に対して、かわごえ環境ネットは一切責任を負いません。

# イベントカレンダー (4月1日~5月23日)

日	月	火	水	木	金	±
●:会員全員が ◆:理事・委員 ◎:会員主催の	象の公開・出展・ 対象の総会・部会 等が対象の理事会 イベント等 細は個別の記事を	き・イベント き・委員会	4/1	4/2 〇緑のカーテ ン講座受付開 始	4/3	4/4
4/5	4/6	4/7 ★9:00 池辺公 園定例活動 ◎10:00 農作業 (みなみかぜ) ◎13:30 まち 美化啓発運動	4/8	4/9	4/10 ◎10:00 農作業 (みなみかぜ) ●13:00 社会 環境部会 ●15:00 自然 環境部会	4/11
4/12 ⑤9:30 まち美 化啓発運動 ⑥1000伊塔召び、 ードウォッチング	4/13 ★9:30《仮称》川 越市森林公園証値 地園証・保全作業	4/14 ◆8:30 広報委 員会 ◆9:00事業運営 委員会 ◆10:30 理事会 ⊚10:00 農作業 (みなみかぜ)	4/15	4/16 ◎13:30 まち 美化啓発運動	4/17 ◎10:00 農作業 (みなみかぜ)	4/18 ⑤9:30 アースデ イ東京見学会 ⑥9:30 こもれ びの森・里山 支援隊 ⑥10:00 農作業 (みなみかぜ)
4/19 ⑤9:30 アース デイ東京見学会 ⑤10:00 小畔 川の魚類調査 ⑥10:20 武蔵 丘陵森林公園 かんさつ会	4/20	4/21 ⊚10:00 農作業 (みなみかぜ)	4/22	4/23 ●17:00 新か わごえアジェ ンダ 21 検討会	4/24 ⊚10:00 農作業 (みなみかぜ) ●17:00 新か わごえアジェ ンダ 21 検討会	4/25 ⑤9:00 農作業 (みなみかぜ) ⑥13:30 まち 美化啓発運動
4/26 ②9:00 新河岸 川市内流域清掃	4/27 ★9:30(仮称)川 越市森松公園・恒 地間査・保全作業	4/28 ◆9:00 理事会	<b>4/29</b> 昭和の日	4/30	5/1 ★10:00緑のカー テン講座 (名細市 民センター) ★15:00緑のカー テン講座 (東部ふ れあいセンター)	5/2
5/3 憲法記念日 ⑤10:20 武蔵 丘陵森林公園 かんさつ会	<b>5/4</b> みどりの日	5/5 こどもの日 ②野草パトロール ③13:30 まち 美化啓発運動	5/6 振替休日	5/7	5/8 ●13:00 社会 環境部会 ●15:00 自然 環境部会	5/9 ◎9:30 おいしく 楽しく農業体験
5/10 ⑤9:30 まち美 化啓発運動 ⑥10:00 伊塔召で、 ードウォッチング	5/11 ★9:30《仮称》川 越市森林公園語 地間腔・保全作業	5/12 ★9:00 池辺公 園定例活動	5/13	5/14	5/15	5/16
5/17 ★9:00 新緑の 雑木林観察会	5/18	5/19 ◆9:00 広報委 員会	5/20	5/21 ⊚13:30 まち 美化啓発運動 ●17:00 新か わごえアジェ ンダ 21 検討会	5/22 〇③調査④出 展⑥委員公募 申込締切	5/23 ◎泥んこ DAY ●10:00 総会 ●12:00 懇親会 ◎13:30 まち 美化啓発運動

# 月刊 かわごえ環境ネット 2015年4月号 No.102

発行日 2015年4月2日 編集・発行 かわごえ環境ネット 広報委員会 事務局 〒350-8601 埼玉県川越市元町1-3-1 川越市環境部環境政策課

Tel. 049-224-5866(直通) Fax.049-225-9800 E-mail: kankyoseisaku@city.kawagoe.saitama.jp かわごえ環境ネットホームページ http://kawagoekankyo.net/